

同時発表：経済産業省

令和8年7月31日
大臣官房技術調査課

CO₂排出量を削減した鋼材の試行工事を開始！

～直轄土木工事でグリーン鉄を試行的に活用し、GX製品の流通と価値の調査を実施～

鉄鋼業界は、我が国製造業のCO₂排出量のうち、最大の約35%を占めており、そのGXが特に求められています。

今般、経済産業省が製造時のCO₂排出量を削減した鋼材であるグリーン鉄を活用した公共工事におけるCFP（製造段階も含めたCO₂排出量）の算定などの調査を行うにあたり、国土交通省の発注する土木工事にて「グリーン鉄試行工事」を実施することとなりましたので、発表します。

2030年以降の公共工事における本格活用に向け、今年度も順次、試行工事を追加してまいります。

1. 背景・概要

鉄鋼業は、我が国の産業部門におけるCO₂排出量のうち大きな割合を占めており、カーボンニュートラルの実現に向けたGXが特に求められています。一方、製造時のCO₂排出量を削減した鋼材であるグリーン鉄の市場形成は未だ不十分です。したがって、政府が率先的に公共調達を進めることで初期需要を創出し、GX価値が適切に評価される市場を形成していくことが重要です。

このため、2030年以降の公共工事における本格活用に向け、グリーン鉄の流通やGX価値等に関する知見を蓄積することとし、経済産業省の「GX需要創出・カーボンプライシング運営事業」において、国土交通省の発注する土木工事で、鋼矢板、橋梁厚板等をはじめとしたグリーン鉄を試行的に活用し、製造段階も含めたCO₂排出量等の調査を実施します。

調査の実施にあたり、順次、試行の対象を拡大してまいります。

2. 直轄の試行工事について(一例)※

- ・北海道開発局 「一般国道5号 仁木町銀山大橋上部中央工事」(北海道)
- ・中部地方整備局 「令和7年度 鵜森三郷排水路整備工事」(岐阜県)
- ・中部地方整備局 「令和7年度 42号松阪多気BP朝田高架橋鋼上部工事」(三重県)
- ・中国地方整備局 「令和7年度 福山道路赤坂東歩道橋鋼上下部工事」(広島県)
- ・四国地方整備局 「令和7-9年度 安芸道路黒鳥高架橋上部 A1-P2 工事」(高知県)
- ・四国地方整備局 「令和7-9年度 安芸道路黒鳥高架橋上部 P7-A2 工事」(高知県)

※7月24日時点(今年度実施する試行工事を順次追加予定)

3. 参考

今月閣議決定された日本成長戦略においても、主要な製品・技術等の一つとしてグリーン鉄は位置づけられており、そのロードマップの中で「グリーン鉄の国内初期需要創出(公共工事におけるグリーン鉄の調達等)」が講じるべき施策として明記されています。また、「国土交通省土木工事の脱炭素アクションプラン」(令和8年7月31日)では、建設資材(鉄鋼)についても、ロードマップを示しています。

- ・戦略 17 分野における「主要な製品・技術等」の官民投資ロードマップ(2026 年 7 月 21 日)
資源・エネルギー安全保障・GX ③グリーン鉄 (P. 230～P. 233)

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/nipponseichosenryaku/pdf/rm2026.pdf>

- ・国土交通省土木工事の脱炭素アクションプラン(2026 年 7 月 31 日改定)
ロードマップ:②建設資材(鋼材)の脱炭素化 (P. 8)

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001355.html

- ・(別紙)グリーン鉄試行工事の詳細について

<問合せ先>

(試行工事について)

国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 内田、係長 菅野

TEL: 03-5253-8111(内線 22343、22305)、直通:03-5253-8125

(グリーン鉄や GX 需要創出・カーボンプライシング運営事業について)

経済産業省 GX グループ環境政策課 GX 推進企画室 課長補佐 菊池、係長 高山、係長 毛利

TEL: 03-3501-1511/ 03-3501-1679(直通)

経済産業省製造産業局金属課 課長補佐 大下、係長 小川、係員 中村

TEL: 03-3501-1511/ 03-3501-1926(直通)